

WTO の重要性に関する ABAC プレスリリース【仮訳】

2021 年 5 月 11 日

【アジア太平洋地域のビジネス界代表の声】

強く、時宜に適った、信頼される WTO は新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) からのより良い復興に欠かせない

アジア太平洋地域のビジネス界の代表は、今週バーチャルにて APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC: APEC Business Advisory Council) の会合を開き、世界貿易機関 (WTO: World Trade Organization) を支持する声明を発表した。

ABAC のレイチェル・タウレイ議長は「WTO はわれわれの地域と世界にとって数十年も
の間の繁栄の基盤である。WTO はこれまで以上に必要とされており、その有効性を維持す
るために規則と運用を強化・更新することが求められている」と述べた。

タウレイ氏は、APEC が 25 年前に WTO ウルグアイ・ラウンドをまとめる上で極めて重
要な役割を果たしたように、今回も APEC が WTO 改革を主導するよう ABAC が APEC 参
加国・地域に呼びかけていると述べた。

「最優先されるべきは、WTO ルールが新型コロナウイルス感染症の公衆衛生上の課題を克
服し、成長に向けたエンジンの再起動に貢献できるようにすることである」とタウレイ氏
は説明した。「貿易は現在の危機の解決策の一部となり得るし、そうなるべきである。」

「WTO システムを再び完全に運用可能とする必要がある。つまり、WTO 上級委員会の
委員が至急任命され、紛争解決システムに必要な改革への合意が求められている」とタウレ
レイ氏は付け加えた。「また、新型コロナウイルス感染症への対応と既存の責務を果たす
こと両方において、透明性を高めることが信頼を築くために不可欠である。」

タウレイ氏は、ABAC は APEC 参加国・地域に対して他の分野でも改革を主導するよう
促していると付け加えた。「強靱な成長のためには、サプライチェーンの機能を維持する
ための貿易自由化を継続し、デジタル貿易や低炭素経済への移行を加速する措置や貿易へ
のより広範かつ有効な参画などのための国際ルールが必要である」とも述べた。

「農業や漁業の補助金、サービスにも未解決な事項がある」とタウレイ氏は指摘した。

タウレイ氏は、ABAC は第 12 回 WTO 閣僚会議に先立って合意点を見いだそうとする
新しい事務局長の努力を強く支持すると述べた。

「ンゴジ・オコンジョ＝イウェアラ事務局長は、熱意と決意をもって任期をスタートした。アジア太平洋地域の経済界は彼女の取り組みを歓迎し、本年ならびに将来にわたってWTOの貿易政策決定に貢献していく」とタウレレイ氏は結んだ。

添付：ABAC STATEMENT ON THE WTO 11 MAY 2021

以上